

## 秋川・黒茶屋ボルダー

2014.10.24 rctK

2014年春、近場のボルダーで何回か登る機会があったので、久しぶりに訪れた黒茶屋ボルダーを紹介する。なお、課題状況は2014年5月現在の状態であり、時期により取り付けなくなったり、取り付けが上下することもあることを付記しておきたい。

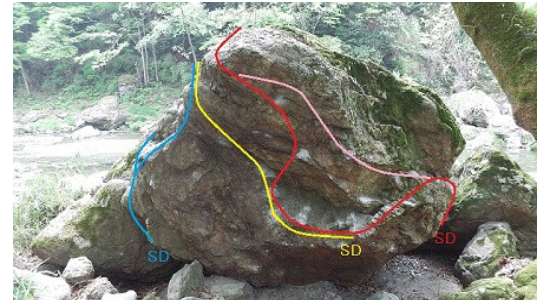
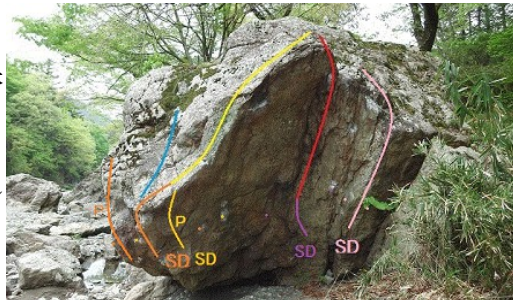
このエリアのボルダー数は少なく、また当然課題数も多くないので訪れるボルダラーは稀である。対象となるものは、黒茶屋の河原にある亀甲岩とマントル岩、そして対岸下流の旅行村ボルダー程度である。他にも以前登られたボルダーが幾つかあるが、現状では登れる状態ではなく、対象としては除外しておくこととする。またトポ中の「P」については、私が登れていない課題であって、他の方が登られている可能性ありです。

アプローチは、黒茶屋を利用するならばそのまま河原に下りればよいが、そうでなければ、子生神社から道路北側の道を下り、橋の下をくぐって河原に出て、下流に少し歩く。対岸の「旅行村ボルダー」は沢戸橋を渡ってすぐ左に小峰公園へ向かうハイキング道が下っているのので、入って道なりに行くと、川沿いの遊歩道は通行止めとなっている。そこから適当に河原に下り下流に下ると着くことができるが、旅行村(現在、ファミリーロッジ五日市 青少年旅行村の事業は終了とのこと?)方面から入ることもできる。駐車場は近くに有料駐車場が幾つかあるが、歩くことが苦にならなければ、盆堀川林道を1km程入ったところの道沿いに何台か止められトイレもある。ボルダー近くのトイレは子生神社横と沢戸橋下にある。

10月24日、亀甲岩東面の凹角とハングに課題を追加する。

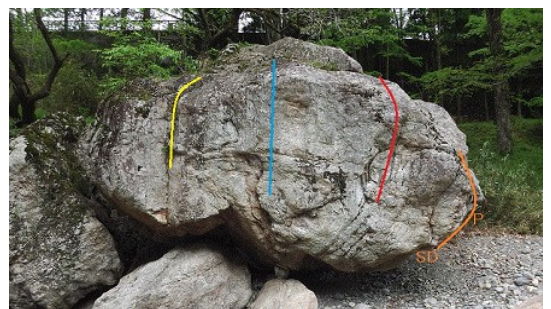
### ●A 亀甲岩 東面・凹角&北面・桑の木ハング

東面は10月24日、SDの3課題を追加。「オレンジ(濃)」から「黄」に繋ぐライン(1~2級程度)がおすすめ。「ピンク」は右の岩使用不可。



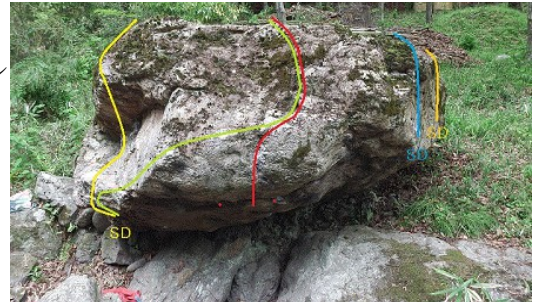
桑の木ハングは「赤(2Q程度)」と「黄(3Q程度)」あたりが面白い。

### ●A 亀甲岩・川側フェイス



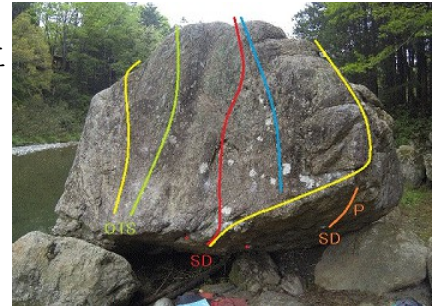
●B マントル岩

「黄緑(4Q程度)」と「赤(1~2Q程度、ハング奥のホールドからスタート)」がお薦め。



●F 黒茶屋対岸・旅行村ボルダー

「赤(2-3Q程度)」と「黄(2-3Q程度)」がお薦め。「黄」から「青」に入ることも可能。山側のハングにも短いSDの課題がある。このボルダーは亀甲岩方面から対岸下流に見える。



●C、D、E、G、H岩は割愛